

# 利益相反自己申告書

一般社団法人大阪府理学療法士会生涯学習センター理事長 殿

## ■ 論文タイトル

---

## ■ 利益相反の状況

(1) 役員・顧問	臨床研究に関連する企業・組織や団体の役員、顧問職の報酬額が年間 100 万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(2) 株保有・利益	株式の保有については、1つの企業についての1年間の株式による利益(配当、売却益の総和)が100万円以上の場合、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(3) 特許使用料	企業・組織や団体からの特許権使用料が年間100万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(4) 講演料	企業・組織や団体から、会議の出席(発表、助言など)に対して支払われた日当(講演料など)が合計50万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(5) 原稿料	企業・組織や団体がパンフレット、座談会記事などの執筆に対して支払った原稿料が合計50万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(6) 研究費	1つの企業・組織や団体から研究(受託研究費、共同研究費など)に対して支払われた総額が年間200万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(7) 奨学寄付金	1つの企業・組織や団体から申告者個人または申告者が所属する部局(講座・分野)あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間200万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(8) 寄付講座所属	企業・組織や団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名
(9) 贈答品等報酬	その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については、1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上の場合		
	該当状況	有・無	氏名：企業等名

※論文発表内容に関する、投稿時から遡って過去1年間以内の著者(共著者含む)と企業・組織または団体との利益相反を記載してください。

※「有」の場合は、該当する著者の氏名と企業等の名称を併記してください。(氏名：企業等名)

※利益相反に関する情報開示は、その有無に関わらず、執筆規定に則り本文中に記載してください。

本論文に関する利益相反の状況を上記の通り申告いたします。

申告日： \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日 申告者氏名(自筆署名)： \_\_\_\_\_

会員番号 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_